

# 石台だより

〒177-0045 練馬区石神井台8-6-33 TEL3928-7124



平成28年9月1日 No.476

## 夢を実現したオリンピックの姿から

副校長 福山 広伸

今年の夏は、リオ・オリンピックでの日本人選手の大活躍で日本中が沸き上がり、あつ—い夏となりました。今回のオリンピックでは、史上初めて難民選手団が結成されました。きっかけは、2014年末統計で世界の難民が過去最高(5,950万人)に達したことからです。国内での紛争や迫害から国を追われ、自国の代表としてオリンピックに出場できない選手の「逆境の中でも負けずに強く立ち向かう姿と未開発のすばらしい才能」を世界中の人々に見てもらい、知ってもらいたいとの願いにより実現しました。

開催前にはいろいろとブラジルの国内事情や問題点を取りざたされていましたが、文化と教育とスポーツを一体に、人間の尊厳を保ち、世界の共存・平和を目指すオリンピックの精神が見事に表現されたすばらしいオリンピックであったと思います。

41の史上最多のメダル獲得数を数えた日本選手団。惜しくもメダル獲得とはなりませんでしたが、見事に世界の舞台への切符を勝ち得た選手全員には、同じ日本人として誇らしく思い、大きな喜びと勇気をもたらした人たちは多いと思います。

レスリングの登坂絵莉選手は、子供の頃はなかなか勝てない選手だったそうです。それでも、吉田沙保里選手に憧れ、夢と目標を持って、吉田選手を追い続けてきました。水泳の瀬戸大也選手は、小学生の時代には同い年の萩野公介選手に10Mも置いていかれるほどの実力差があり、まったく歯が立たなかったそうです。そんな萩野選手に憧れ、いつか追いつき追い越すこと、そしてオリンピックでメダルを取ることを目標に日々の練習に取り組み、現在の彼を築きました。カヌー競技では日本はまだまだ世界から一歩も二歩も置いていかれていた現状の中、カヌースラロームの羽根田卓也選手は、現地の言葉も話せないにも関わらず、高校卒業後にカヌー競技が盛んで強豪国のスロバキアへと単身渡りました。「日本人のメダル獲得など、鼻で笑われていました。」との羽根田選手の言葉からも、想像を絶する厳しい挑戦であったことが伺えます。

私も少年時代にはプロのスポーツ選手を夢見て、学生時代までずっとスポーツに打ち込んできました。そんな私ですから、練習する辛さ・厳しさは、それなりに想像がつきます。また、家族の応援や協力があってこそ、初めてやりたいことに打ち込めることも肌で感じて知っています。今の私にとって、その時代の出会いや経験は、生きていく上での大きな財産となっていて、当時を支援してくれた両親にも感謝しています。

「夢は正夢」を座右の銘としている現日本ハムファイターズの栗山英樹監督が以前に「周りから笑われようが、無理だと言われようが、夢を持ち続け、その実現に向けて一心に努力し続けた者だけが今ここにいる。それを応援してくれる人が自分の周りにいたことが最大の幸せです。」と語っていました。子供たちを育むべき立場の私たち大人は、子供の夢を大きく育て、その実現への良き支援者でなければならないことを、オリンピックたちの姿を見て、改めて考えさせられたすばらしい夏となりました。

今年の夏のオリンピックの活躍と4年後の東京オリンピック・パラリンピックの開催は、今若き少年・青年たちの夢となり目標となって、未来を担う人材を強くたくましく育てていくことと思います。

## ●楽しかった夏休み

長い夏休み、児童たちは有意義に過ごしたことと思います。夏休み中の学校・地域の行事には、多くの児童たちが参加しました。夏季水泳指導にも多くの子供たちが参加し、水に親しみ、泳ぐ力を伸ばしました。また、ラジオ体操では早朝から元気に体を動かしました。保護者、地域の皆様にも多くのご参加、ご協力をいただきありがとうございました。

長い休みが終わり、学校での生活が始まります。上履きや持ち物の記名の確認（一度書いた名前も薄くなっていることがあります。）絵の具やのりなどの消耗品が足りているのかの確認をお願いします。 [担当：生活指導部]

## ●連合水泳記録会

9月5日は練馬区連合水泳記録会です。この記録会では、練馬区の小学校65校の6年生が各会場に集まり、自分の記録更新にチャレンジします。石神井台小学校の6年生は、近隣の関町北小学校を会場にして上石神井北小学校、関町北小学校の6年生と行います。

25mか50mの自由形、平泳ぎにエントリーして、自己記録の更新を目指して泳ぎます。また、各校の代表選手によるリレーもあり、毎年熱戦が繰り広げられています。6年生にとっては、小学校の水泳学習のまとめとなる大会です。この記録会に向けて一生懸命練習してきました。6年生が力いっぱい最後までがんばってくれることを期待しています。

※参加児童が300名以上になる大会です。会場の都合上、保護者の方のご参観・応援はご遠慮いただいております。 [担当：体育的行事委員会]

## ●ユニセフ募金の取り組み

9月8日（木）の児童集会は、ユニセフ集会を予定しています。世界情勢の現状とユニセフの役割について知ること、自分たちの生活を振り返り、自分たちに出来ることは何かを考えることをねらいとしています。9月9日から14日までの5日間はユニセフ募金の活動も行います。朝、登校時に両昇降口にて代表委員の児童を中心に行います。ご理解、ご協力の程、よろしく願いいたします。 [担当：特別活動部]

## ◇地区祭

9月3日（土）石神井公園において、青少年育成地区委員会や町会・自治会等で構成される地区祭実行委員会主催の地区祭が行われます。石神井台小学校からもダンスクラブの児童が出演します。

### ☆ご協力お願いします☆

引取り訓練等では、大勢の方が一斉に動きますので、昇降口で靴に履きかえられません。入校の際、靴箱に入れず、必ず、履物をご自分でお持ちのうえ、校庭に出てから履き替えてください。



学校ホームページ  
携帯電話からも閲覧できます。  
よろしくお願いします。

日	曜	9月の予定
1	木	2学期始業式 給食始 委員会（6校時）
2	金	◆
3	土	地区祭（ダンスクラブ出場）
4	日	
5	月	全校朝会 連合水泳記録会：6年 3時間授業：1～5年 ※延期の場合は5時間授業 ◆
6	火	連合水泳記録会予備日 ※火曜実施の場合は3時間授業
7	水	計測 ◆
8	木	児童集会 計測 ● 石神井特別支援学校特別授業：4年 移動教室説明会：6年 15:00～
9	金	計測 安全指導 ◆
10	土	第2土曜日授業公開 6年「原爆先生の特別授業」1・2校時 一斉防災訓練
11	日	
12	月	全校朝会 クラブ ◆ 教育実習始
13	火	移動教室説明会：5年 15:00～● 石神井特別支援学校交流：4年
14	水	◆
15	木	児童集会
16	金	水泳指導終 ◆
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	●
21	水	4時間授業（4-1は5時間授業）◆
22	木	秋分の日
23	金	遠足：2年生 ◆
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会 クラブ ◆
27	火	●
28	水	5校時音楽交流会（4～6年）◆
29	木	理研出前授業：5年
30	金	理研出前授業：5年 ◆ 遠足：3年生

●スクールカウンセラー 開室日  
◆心のふれあい相談員 開室日